

鹿児島大学大学院共同獣医学研究科学位論文提出の手引き(課程博士)

1. 学位審査申請の資格について

本研究科の修了による学位審査を申請することのできる者は、以下に該当する者とする。

- (1) 学位審査を申請する日の属する学年の末日において本研究科における在学期間が4年以上となる者で、次のいずれかに該当するもの
 - (ア) 必要な研究指導を受け、かつ、定められた授業科目について30単位以上を修得した者
 - (イ) 必要な研究指導を受け、かつ、学位審査を申請する日の属する学年の末日までに、定められた授業科目について30単位以上を修得することが確実である者。
 - (2) 学位審査を申請する日の属する学年の末日において本研究科における在学期間が3年以上となる者のうち、優れた研究業績を上げ、主指導教員が推薦するもので、次のいずれかに該当し、事前の資格審査に合格した者
 - (ア) 必要な研究指導を受け、かつ、定められた授業科目について30単位以上を修得した者
 - (イ) 必要な研究指導を受け、かつ、学位審査を申請する日の属する学年の末日までに、定められた授業科目について30単位以上を修得することが確実である者。
- (1)(2)に加えて、審査制度の確立されている評価の高い学術雑誌に、学位論文の基礎となる学術論文を原則として2編以上、筆頭著者として発表したもの(掲載が許可されたものを含むが、筆頭著者が複数あるものは含めない)。

◆「審査制度の確立されている評価の高い学術雑誌」は以下のとおり。

1. Medline(PubMed)、Web of Science(Science Citation Index Expanded、又は Social Sciences Citation Index に限る)、Scopus のいずれかに収録されている学術雑誌。

これらの学術雑誌は英語論文に限る。また原則として紀要は認めない。

2. 日本獣医師会雑誌

※)研究テーマの性質からその研究成果を上記1、2以外の学術雑誌に投稿しなければならない場合は、あらかじめ教授会で審査の上、当該研究成果を投稿する者が学位を取得するまでの間、当該者に限り、当該学術雑誌を審査制度の確立されている評価の高い学術雑誌として認めることがある。

◆「学位論文の基礎となる学術論文」は次の要件を満たすこと。

- (1) 1編以上は上記1. に該当するものであること。
- (2) 入学日前の1年間に発表したものを含むことができる。

- (3) 共著のものは、申請者以外の共著者が、いずれの大学又は独立行政法人大学改革支援・学位授与機構にも学位論文として提出していないもの。
- (4) 原著論文として印刷公表したもの又はその予定であるもの。印刷公表予定であるものについては、その旨を証する掲載承諾書又は出版契約書を提出しなければならない。

◆「優れた研究業績」は以下のとおり

学位論文の基礎となる学術論文のうち1編以上について、学問的な価値が高く、かつ、一流欧文誌に掲載された(掲載が許可されたことを含む)こととする。

※) 一流欧文誌とは、Journal Citation Reportsに掲載され、かつ、Medline(PubMed)、Web of Science(Science Citation Index Expanded、又は Social Sciences Citation Indexに限る)、Scopusのいずれかに収録されている学術雑誌で、在籍期間内(学位論文申請日まで)に公開されているJournal Citation Reports(Science Citation Index Expanded)ランキング表の2,000位以内に入っている雑誌。

2. 学位論文審査申請時期

(1)標準修業年限内に申請する者

最終年次の11月下旬(10月入学者は5月下旬)

10月入学者：令和6年 5月22日(水)

4月入学者：令和6年 11月27日(水)

(2)標準修業年限を超えて在学している者

随時提出することができる。

※ (1)、(2)ともに、学位の授与は3月もしくは9月となる。

3. 修業年限の短縮にかかる学位論文資格審査について

資格審査が必要となるので、前期：令和6年4月17日(水)、後期：令和6年10月16日(水)までに「4. 提出書類について」の修業年限短縮資格審査申請書類を提出すること。学位審査申請締切は、前期：令和6年5月22日(水)、後期：令和6年11月27日(水)。資格審査委員会にて資格の有無を決定し、追って結果を申請者に通知する。

4. 提出書類について

申請書類の様式はホームページからダウンロードすることができる。

「共同獣医学研究科 HP」→「在学生の方」→「学位論文審査関係」

(<http://jgsvm.vet.kagoshima-u.ac.jp/dissertation-review.html>)

学位審査申請書類

提出書類(様式名称)	部数	注意事項等
学位審査申請書(別記様式第4号の1)	1部	氏名は自筆(印鑑不要)
論文目録(別記様式第2号)	4部	学位論文タイトルが英文の場合、下に和文のタイトルを記入すること
学位論文(和文又は英文)	9部	
学位論文要旨(別記様式第5号)	50部	和文2,000字、英文800語程度
学位論文の基礎となる学会誌等に発表された学術論文	各4部	学位論文の基礎となるもの2編分
共著論文研究要旨(別記様式第6号)	各1部	申請者の研究範囲を明記したもの
承諾書(別記様式第7号)	各1部	学術論文が共著の場合
履歴書(別記様式第3号)	1部	最終行の氏名は自筆(印鑑不要)
博士論文のインターネット公表について(申請)(別紙様式1)	1部	

修業年限の短縮に係る資格審査申請書類

提出書類(様式名称)	部数	注意事項等
修業年限短縮資格審査申請書(別記様式第1号の1)	1部	氏名は自筆で記入(印鑑不要)
修業年限短縮資格審査調書(別記様式第1号の2)	1部	優れた業績一覧に記載する論文で各論文の印刷又はアクセプト証明書が間に合わない場合は見込みで提出することができるが、学位審査申請締切日までに当該書類を提出すること。
修業年限短縮推薦書(別記様式第1号の3)	1部	指導教員名は自筆(印鑑不要)
論文目録(別記様式第2号)	1部	学位論文タイトルが英文の場合、下に和文のタイトルを記入すること
履歴書(別記様式第3号)	1部	最終行の氏名は自筆(印鑑不要)

5. 提出方法について

下記提出先に直接提出するか郵送により提出すること。

提出先：〒890-0065 鹿児島市郡元1丁目21番24号

6. 学術論文について

- (1) 別刷が「印刷中」の場合は以下を提出すること。
 - (ア) グラあるいは投稿論文原稿のコピー
 - (イ) 雑誌の受付済み文書のコピー
- (2) アクセプトが締切直前の場合は以下の書類を提出すること。
 - (ア) 通知分のコピー若しくはメールの場合メール本文を出力したものに受付年月日、指導教員のサインと押印をしたもの。
- (3) 学術論文が「印刷予定」の場合は以下を提出すること
 - (ア) 印刷公表することを予約した掲載承諾書又は出版契約書

7. 学位論文について

- (1) 書式
 - (ア) 和文又は英文いずれでもよい
 - (イ) A4 判洋白紙にダブルスペースで印刷したもの
 - (ウ) 引用文献、著者、図・表の処理は、主指導教員の指導による
- (2) 写真を貼り付ける場合は、正として1部提出し、副はカラーコピー等で可とする。
- (3) 申請時は、ダブルクリップ等で綴じるなどした仮製本でよい。(穴はあけないこと)

8. 学位論文データ提出について

最終学位論文については、以下のデータを前期：令和6年9月18日(水)、後期：令和7年2月19日(水)までに提出すること。

- (1) 最終学位論文データ(PDF形式)
- (2) 学位論文要旨(PDF形式)

9. 各申請様式について

- (1) 学位審査申請書(別記様式第4号の1)
 - (ア) 氏名は自署すること。
 - (イ) 主指導教員の確認印をもらうこと。
- (2) 論文目録(別記様式第2号)

- (ア) 氏名は略さず記入し、戸籍のとおり記入すること。
- (イ) 学位論文題目は、「、」「,」等すべて学位論文の題目と一致させること。
- (ウ) 学位論文題目が、英文の場合題目の次の行に和訳を記入すること。
- (エ) 主論文について
 - ① 題目は、基礎となる学術論文の題目と一致させること。
 - ② 著者はそのすべてを記述すること。
 - ③ 著者のうち、申請者の氏名には下線を引くこと。
 - ④ 学術雑誌名は、**The Journal of Veterinary Medical Science** の投稿規定に準拠すること。欧文雑誌名の略記は **Medline(PubMed)** あるいは **Web of Science** の記載方法に従うこと。また、日本獣医師会雑誌は、「日獣会誌」と記載すること。

(3) 学位論文要旨(別記様式第5号)

- (ア) 和文 2,000 文字又は英文 800 語程度で記入すること。
- (イ) 複数枚にわたるときは左上をホチキスで留めること。
- (ウ) 他の書類とは別の封筒に 50 部入れて提出すること。
- (エ) 書式について
 - ① 和文の場合に使用するフォントは明朝体系、サイズは 10.5 ポイントとすること。
 - ② 英文の場合には特に指定しない、サイズ 10.5 ポイントとすること。
 - ③ 1 行の文字数は指定しないが、取得したファイルになるべく変更を加えないこと。

(4) 共著論文研究要旨(別記様式第6号)

学位論文の基礎となる学術論文(主論文)が共著(申請者が筆頭の論文に限る)の場合、論文内容に対する申請者の研究範囲を明記すること。

(5) 承諾書(別記様式第7号)

- (ア) 主論文について、共著の場合申請者以外のすべての者の承諾書を提出すること。
- (イ) 主論文は、共著者すべてが過去に学位論文として使用していないこと。
- (ウ) 共著者が行方不明等で承諾書が取れない場合、本研究科へ事前に相談すること。

(6) 履歴書(別記様式第3号)

- (ア) 氏名について
 - ① 学位記に使用するため、略さず記入すること。
 - ② 学位論文や論文目録、その他申請書類と一致していること。
- (イ) 現住所は送付物が届く住所を記入すること。
- (ウ) 学歴について

- ① 高校卒業以降すべての入学・卒業を記入すること。
- ② 研究生としての経歴は学歴としては記入しないこと。(研究歴に記載)
- ③ 非正課生としての経歴は記入しないこと。
- ④ 在学中の場合、最後の2行は以下のとおりとすること。(4月入学の場合)

令和××年4月 1日	鹿児島大学大学院共同獣医学研究科	入学
令和××年3月××日	同上	修了見込み

(エ) 職歴について

- ① 勤務先及び職名について、年次を追って記入すること。
- ② 現在も在職中の場合、最終行に「現在に至る」と記入すること。

(オ) 研究歴について

- ① 特記すべき研究歴について記入すること。
例) 「××研究所(企業等)の××(職名)として×××の研究」
- ② 研究生の歴については、ここに記入すること。

(カ) 学会及び社会における活動・賞罰について

- ① 特記すべき事項があれば記入すること。
- ② 学位取得等は記入しないこと。

(キ) 最終行の氏名は必ず自署(サイン)すること。

10. 問い合わせ先

担当：鹿児島大学農学部・共同獣医学部等学務課教務係

住所：〒890-0065 鹿児島市郡元1丁目21番24号

電話：099-285-8531 FAX：099-285-8533

Mail：nkkyoumu@kuas.kagoshima-u.ac.jp